

(様式2(1))

事業所名:グループホーム篠山東

## 目標達成計画

作成日: 平成30年4月2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議を有効活用することで、より一層、事業所への理解を深めてもらう。	事業所の運営をより具体的に理解してもらえるような工夫をし、要望・意見・アドバイスが出やすい環境をつくる。	・第三者評価結果を具体的に伝える。・会議だけでなく、研修会や防災訓練を行う。	12ヶ月
2	8	契約時に権利擁護に関する制度について説明できていない。	利用者や家族に対して権利擁護に関する情報提供を行う。	・制度に関するリーフレットを事業所に準備する。・契約時や研修会を開催する。	12ヶ月
3					月
4					年
5					年